

国民健康保険税のしおり

はじめに………

今、国民健康保険は、ただ一つの地域医療保険として、みんなの生活のなかで、かけがえのない存在となっています。

この、国民健康保険を運営していくための中心は、なんといっても国民健康保険税（以下国保税といいます。）で、国の負担とともに大きな柱となっています。

思いがけない病気や負傷のときに、ささえとなる国民健康保険も、つまりは皆さんがそれぞれの能力によって助け合う国保税がなければ、医療を受けることも困

廃車の手続



お忘れなく

けられます。

バイク、軽4輪などを自分で使わなくなったときは、忘れずに次の手続きをしてください。

この手続きがない限り、ナンバープレートが交付中、つまり所有者が引きつづいて使用中ということになり、納税通知書が送られることになってしまうのです。

《手続き》

- 他人にゆずった………所有者の名義を変える手続きを、ゆずった人とゆずられた人が行なう。
- 盗難にあった………警察に届けてから廃車の手続きをする。
- 新しい車に買い替えた………古い車の廃車手続きを、きちんと販売店に依頼する。

《手続きの窓口》

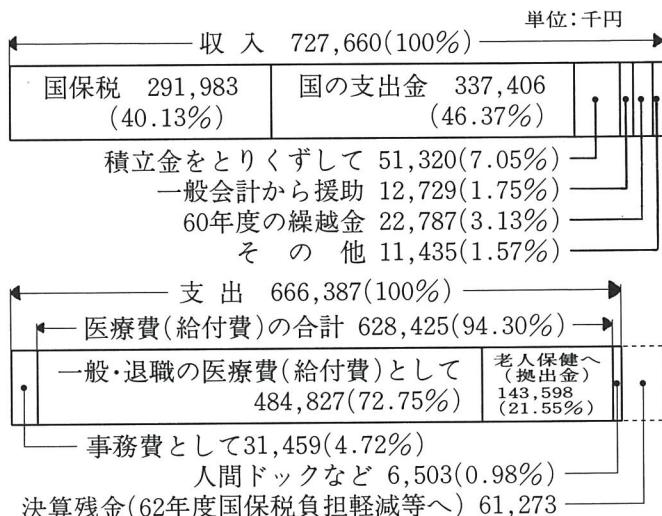
- **役場** 125cc以下のバイク（原動機付自転車）、農耕用自動車（小型特殊自動車）など
 - **県陸運支局** 自動2輪、軽4輪（軽自動車）
- なお、バイク等の販売店でも廃車などの代行をしていますが、依頼したあとで必ず確認をしましょう。
- ◎ いずれにしても、ナンバープレート、軽自動車とその所有者、それに軽自動車税は切っても切れない縁と考え、ご使用になってください。

難になるのです。

そこで、この国保税についてみなさんの理解をいたたくために、今月から数回にわけて、国民健康保険制度のあらましと、国保税はどう決められていくのか、お知らせすることといたします。

国民健康保険の会計の状況は……

昭和61年度の国民健康保険特別会計の状況は、次の図のようになっています。



このように、みんなが納めた国保税は、2倍以上になって老人保健を含む医療費の支払にあてられています。

——国保税 納めて安心わが家の健康——



逃げた補助金

2年分

全国でたばこを吸う人や、1日に吸う本数の率を、町の成人人口にあてはめて計算すると、昭和61年度に光町に入ったであろうと見込まれる「たばこ消費税」は約5,600万円と推定されます。

しかし、実際に町に入った「たばこ消費税」は4,080万円あまりで、その差は1,520万円ほどありました。

この額は、今、町で赤字路線バスに対して交付している補助金のほぼ2年分、また5メートルの巾の道路が、延長1,200メートル舗装できる金額に相当します。

それだけたばこが町のそとで買われているということになります。

健康上問題にされるたばこですが、いこいの一服としてお買い求めになるときは、ぜひ町内の販売店をご利用ください。

あなたのたばこが、暮らしの中に生かされます。